



南大谷中だより

町田市立南大谷中学校

2024年9月11日

第5号

教育目標：○自らよく学び創造力のある生徒 ○心豊かで他を思いやる生徒 ○健康でくじけない生徒

地域に貢献できる人に（9月2日 始業式の話から） 校長 曾我 泰孝

皆さんおはようございます。夏休みは充実した日々を過ごすことができましたか？私のところには大きな事故、事件の報告がなく、生徒の皆さんが元気にこの場にいる事はありがたい事です。

ところで今年の夏は防災について考えさせられる夏でした。生徒の皆さんは、南海トラフとはどのようなものか知っていますか？大雑把に言うと、歴史上宮崎県から静岡県にまたがる地域で100年から150年ごとに巨大地震が起きています。その地震を起こすエネルギーをためている場所が南海トラフといわれるものです。

8月8日（木）宮崎県南部で震度6弱の地震が発生しました。この地震は南海トラフの西の端で発生したものです。そして翌日の関東で震度5弱の地震が起きました。関東ではドン！ドン！と2回ほど強い揺れがありました。この関東の地震は南海トラフとは直接関連は無いとのことでしたが、今後何か起きるのではないかと感じさせる出来事でした。

また8月21日（水）に発生した台風10号が日本に接近していました。専門家によるとこの台風は「今まで経験したことのない台風」とのことでした。まず、移動がとても遅く、どこへ進んで行くのか予想ができにくかったこと。そして台風が動かないため降水量が多く、特に九州各地で大きな降水被害が起きました。そして台風は鹿児島県にあるのに、神奈川県西部では1日で300mmを超える雨が観測され、関東や東北でも降水による被害が出ました。これは被害が出た地域に「線状降水帯」ができたため、そこへ次から次に雨雲が流れてきて、雨が降り続けたためです。

こんな話を聞くと、これから先にどんな災害が起きるのだろうか？と不安を感じる人もいます。「地球の温暖化が影響しているのではないか」という人もいます。そうかもしれません。だからと言って「仕方ない」と何もしない訳にはいきません。

地震にしても水害にしてもいつ・どこで起きるかは、今の科学では正確に知ることはできません。線状降水帯は明日起きるかもしれません。南海トラフの地震は50年後にも起きないかもしれません。地震専門家は8月8日の地震の後「一週間、緊張感をもって、備えの再確認を」と呼びかけをしていました。いつ来るか分からないからこそ、「いつ地震が来るのだろう…」と緊張し続けることはできません。その代わりに、日頃から最低限の防災グッズを準備して、災害が起きた時にどう対応していくのかを確認していくことが大事だと思います。

そして平日の昼間の時間帯に巨大地震が起きた場合、多くの大人はお仕事でこの南大谷から離れたところにいることとなります。すると、この地域には幼児と小中学生と御高齢の方が多くいることとなります。実際に大人が少ない環境になった時、中学生である皆さんには、いろいろな役割をお願いすることが予想されます。中学生の皆さんならしっかり責任を果たすことができるはずです。そういう意識と責任感をもって地域に貢献できる人になってほしいと思っています。そのためには、日々の生活を大事にして、何か起きた時に適切な行動ができる人になることを期待しています。

〈裏面に続く〉



集団下校・引き取り訓練

二学期が始まった9月2日(月)に集団下校、3日(火)に引き取り訓練を実施いたしました。

2日の集団下校は、住んでいる地区ごとに集まり、地区名簿でチェックしたのち前庭などで列をつくり、班長を先頭に下校しました。班長は地区班の代表として、学校へ無事帰宅したことを連絡して訓練を終了しました。



【集団下校の様子】

また、引き取り訓練当日は、朝から強い雨が降り天候が心配でしたが、訓練時には雨は止みました。来校いただいた保護者の方には、昇降口にて緊急時避難カードをお渡しし、その後教室でお子様を確認して下校していくという訓練でした。大きな混乱もなく実施することができました。

また今回は、消防署の方にも協力していただき、前庭でお子様や保護者の方に消火体験にチャレンジしていただきました。



【引き取り訓練・消火器体験の様子】

学校運営協議会

6月17日(月)に第1回学校運営協議会を開催しました。今年度の委員の方は次のとおりです。

個人情報保護の観点より
氏名の表記はいたしません。
ご了承下さい。

学校からの出席者は、校長・副校長・主幹教諭となります。第1回の協議会では、今年度の学校経営方針について校長より説明をし、承認をされました。続いて、副校長から学校の様子や年間行事予定について説明をしました。その後は、学校や生徒の様子についての様々なご意見や感想等をいただきました。今年度もよろしく願いいたします。

*学校運営協議会とは、学校運営や学校運営に必要な支援に関する協議を行うための合議体です。協議会では、特に学校が抱えている課題などに対して、保護者や地域の方が学校とは違う視点で具体的な解決策等について協議をします。

南大谷中生

頑張っています!

<生徒敬称略>



★吹奏楽部

東京都吹奏楽コンクール東日本部門

金賞

★陸上部

東京ジュニア陸上競技大会

男子1, 2年 砲丸投 第4位 10m51

2学年 K.G

女子2年 100m 第5位 13秒70

2学年 N.R

女子共通ジャベリックスロー 第8位 19m73

2学年 I.R

★女子テニス部

女子シングルス 第7ブロック地区代表

都大会出場 2学年 H.A

